第15回 群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会 【安全性向上】

平成28年8月2日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所 群馬県 県土整備部

1. 事故危険区間抽出フロー

事故ゼロプラン (1巡目) H22年~H27年

群馬県内の全国道・県道 イタルダ事故データの区間数:約14.000区間

イタルダ交通事故データ (H17~H20) 473区間

事故データを使った危険箇所抽出指標

死傷事故の削減

- ·死傷事故率 100件/億台km以上 ·死者数 1人/4年以上
- •死傷事故件数 上位100区間
- •追突事故件数 上位10区間

死亡事故の削減

- ·歩行者·自転車事故件数 上位10区間
- •高齢者事故件数 上位10区間
- •車線逸脱事故件数 上位10区間

(2巡目) H27年~H32年

群馬県内の全国道・県道

イタルダ事故データの区間数:約15.900区間

イタルダ交通事故データ(H23~H26)

事故データを使った危険箇所抽出指標

死傷事故の削減

- ·死傷事故率 100件/億台km以上 ·死者数 1人/4年以上
- •死傷事故件数 上位区間
- •追突事故件数 上位区間

死亡事故の削減

- ·歩行者·自転車事故件数 上位区間
- ·高齢者事故件数 上位区間
- •車線挽脱事故件数 上位区間

地域の声(H22年アンケート等) 223区間 ・住民アンケート指摘区間など

広域の道路状況に 詳しい方の意見に変更

指標は踏襲

地域の声

・職業ドライバーの方へのアンケート トラック・バス・タクシー協会等

事故危険区間 764区間

※ H22.12月の抽出は696区間。 その後、H26.9に第三次事故危険箇所の68区間を追加。

優先的に対策すべき課題箇所、計画熟度の高い 箇所で、目標年次までに対策可能な箇所

主な事故危険区間 83箇所 (対策実施80区間、事業中3区間)

※他区間についても、対策を随時実施

事故危険区間候補

【過年度の対策済区間の重複確認】

- ・対策直後区間は経過観察として抽出せず
- 事故減少せず追加対策可能区間は再選出

【アンケート結果の現地確認】

・事故データ、危険理由の現地踏査確認

目標年次までに対策可能な総数

事故危険区間